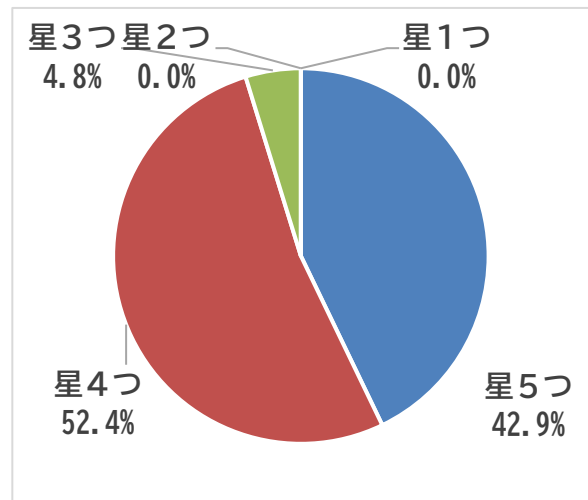


6	介護事業所の稼働率向上～赤字転落リスクを回避するために～	
日時	2024年3月8日(金) 13:30～16:30	
方法	オンラインセミナー (Zoom ウェビナー)	
講師	大坪 信喜 (福祉マネジメントラボ 代表)	
参加者数	82名	
回答者数	42名 (回収率: 51.2%)	

問1 今回の研修はあなたにとって有意義なものでしたか？

評価	回答数	比率
星5つ	18	42.9%
星4つ	22	52.4%
星3つ	2	4.8%
星2つ	0	0.0%
星1つ	0	0.0%
無回答		-
平均の星数	4.4	100%



問1-2 それはなぜですか？(良かったところ、悪かったところなどお書きください。)
(星5つ)

- ・ 具体的で、すぐに取り組みを行える内容だったため
- ・ 講師の方の説明が具体的で分かりやすかったです。
- ・ 経営全般に関してどのように部下にアプローチしたらよいか解決したきがします
- ・ 具体的でとても分かりやすかった
- ・ 現在問題として実感している課題に対し、的確なアドバイスがいただけました。
- ・ 当法人の抱えている課題を解決できる糸口になると思えたから
- ・ 今年度事業所が赤字経営だったため。
- ・ 分かりやすい内容で今後の経営に役に立つ
- ・ 赤字回避に必要なこと、すぐに取り掛かれること、わかりやすかったです。
- ・ 数字によってわかる事実を、具体的にご教授くださったため。
- ・ 利用者の笑顔が見たいという奉仕精神だけでは健全な経営はできないことを理解した。しっかりと分析し戦略を考える必要を理解した。
- ・ とても分かりやすく、管理会計はマネしたいと感じました。

- ・ 経営と運営の違いの説明から経営理念の必要性など、分かりやすかった。
- ・ 経営の分析ポイント、課題発見、対策のヒントが得られました。
- ・ 非常に分かりやすかったです。的確ながありました。
- ・ すべきことが明確になった

(星4つ)

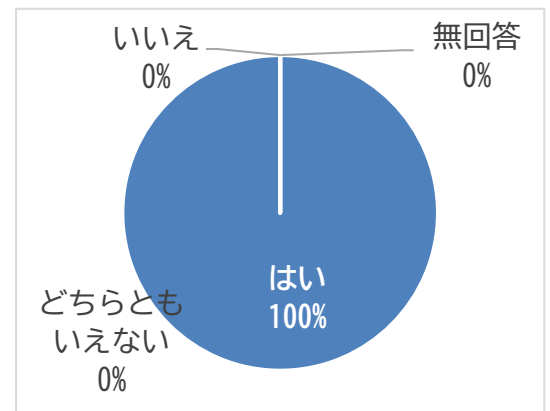
- ・ 資料をもとに理解しやすかった
- ・ 具体的な数値説明がありわかりやすかった
- ・ 分かりやすく説明をしてくださいました。
- ・ トップに聞かせる良い資料となる。
- ・ 実際に現在も収支の分析をしていますが、それだけでは足りないことが分かりました。
- ・ 数値で経営を管理することの大切さを改めて学んだ
- ・ 当法人でも経営会議を持ち、検討を進めておりましたが、分析項目や今取り組むべき課題が見えてきました。
- ・ 自分たちの状況を視覚的に客観的に見る視点が与えられました。一度管理会計を取り入れてみたいと思います。
- ・ 現場の介護職、看護職の意見に流されることなく、経営的な視点で数値を根拠に現場と一緒に数値を組み込んでいくこと等を学びました。
- ・ 現場職員への数字の共有させることや一人当たりの細かな数値だし
- ・ 今までも経営指標はよく聞くことはありましたが、その活用方法がいまいちわからなかったので、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 稼働率向上の取組みが具体的であったため
- ・ 日頃の業務と照らし合わせることができ、わかりやすかった。フォーマットは詳細で使用の方向で検討したいと思いました。
- ・ 訪問介護を多くお願いしたかったです。
- ・ 稼働管理と会計管理を結び付ける視点を学べたのが有意義であった。
- ・ 実例でリアリティがあり、参考になった。
- ・ とても有意義な研修でした。施設やデイサービスのお話が多かったので、もう少し訪問介護等の経営についてもお聞きしたかったです。
- ・ 今回は施設系の話が多かったので、居宅系の話をもっと聞けるとよかったです。

(星3つ)

- ・ 大事なこともかもしれないのですが、前半が同じ話の繰り返しで、時間が押したように感じた。

問2-1 本日のセミナーは今後の仕事に活かすことができますか？

評価	回答数	比率
はい	42	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
いいえ	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	17	100%



問2-2 (「はい」と回答した場合) どのように活用しようと思いますか？

(「いいえ」「どちらでもない」と回答した場合) それはなぜですか？

<「はい」の回答>

- ・ 管理職員と共有できる部分が多かった
- ・ 具体的な数値で今後の予算作成に活用できると感じました。
- ・ 事業計画から予算を考えること。現場に数字を意識してもらおうこと。
- ・ 理念の確認、収支報告書など
- ・ 現場職員に情報を伝えて、経営意識を植え付けたいです。
- ・ 地域密着型通所介護への資料として、対代さん月次実績報告書
- ・ 目標数値を参考に出来ます。
- ・ 管理会計を現場にも参入させることによる、運営ベクトルの改善。
- ・ 3方良しの原則、ケアマネへの知名度
- ・ すぐに取りかけられる内容であるため
- ・ 稼働の安定に向けては、経営の3者満足が大切であることで、今課題となっている職員定着に向けた取り組みを実施していきたいと思ったから。
- ・ 稼働率が上がらないことが問題ですが、管理会計に取り組むことで自分も他の職員も意識づけが高まる期待が持てたからです。
- ・ 上記記載同様
- ・ 職員の離職防止、職場内の雰囲気、稼働率を含む増減数の数値化など
- ・ 自分が介護経営で大切だと思っていたことがこのセミナーを通して正しかったと確信ができた
- ・ 来期の事業計画を作成する中で、目標数値の出し方
- ・ 経営分析を行って事業計画につなげたいです。
- ・ 対予算月次実績報告、1か月の現状や変化把握しやすいです。やってみます

- ・ 介護職員には弱点である決算書・試算表の見方と分析について力をつけていく必要があると感じた
- ・ 自身の考えていた経営に関してを言語化されていた。
- ・ 先ずは決算書を経営分析し課題を抽出してみる
- ・ 経営の方向性、目標を設定することで利益を上げられる可能性が大きくなる。
- ・ 収益改善につながるヒントがあった。現場を巻き込んで目標達成する。
- ・ 職員の意識改革。。経営安定と意識改革
- ・ 赤字転落になる要因が理解出来ました。管理職の意識改革から始めたいと思います。
- ・ 運営と経営の違いを知る事で、利用者だけでなく従業員のやり甲斐や成長に繋がる経営理念を立てる事がこれからの福祉事業に必要な事が理解出来た。(自身の事業所に当てはめて考え直す事で新しく実践していく目標立てが出来た)
- ・ 予算実績会議に準じたものは実施していたが、よりしっかりと管理できる方策を示してもらえた。
- ・ 費用の比率のデータを参考に、見直しを検討。
- ・ 働きやすい職場風土作りと法人の理念に共感してくれる人の採用や育成、数値目標をいれた事業計画など、できることから活用させていただきたいと思います。
- ・ おさえておくべき数値の選定や洗い出し
- ・ 職場の風土のマトリックスや非常勤職員の雇用はメリットが薄いという話は興味深かったです。

問3 セミナーについてのご感想やご要望の内容等がございましたら教えてください。

- ・ 本日はとても学びになる研修をありがとうございました。専門的に取り組む業務を担当しているわけではありませんでしたが、今後の事業その方向性をどのように考えていけばよいか迷う中で大きなヒント(ほとんど回答ですよ)をいただきました。
- ・ 厳しくもある内容でしたが、本当に必要な課題が見えたと感じています。今一度資料を読み返して自分の中にしっかりと落とし込みたいと思います。
- ・ 大変勉強になりました。経営、現場ともに聞いてほしい研修だと思います。
- ・ 大坪信義氏のセミナーを今後も受講したい。
- ・ 質問に答えていただきありがとうございました。経理をしています、自分が予算を立てるのではなく、現場に出してもらうことが大事だということが分かりました。どの様にサポートして意識改善につなげられるか、検討して相談し実行していこうと思います。
- ・ 細部にわたる分析と実績対比、目標達成に向けた具体的な取り組みについてスタッフ全員でベクトルを合わせることが重要だと感じた。

- ・ 期待以上のセミナーでした。
- ・ “大変、参考になりました。ありがとうございました。
- ・ 各サービスごとのポイントもあると助かります。
- ・ また定期的に開催していただくとより多くのスタッフが参加できます。
- ・ リーダー層のモチベーション UP として、少し簡単な現場のリーダー層への経営マネジメント研修もあると助かります。”
- ・ Zoomになかなか入れなかった。もう少しスムーズに入る方法はないですか。
- ・ 目からうろこの内容が盛り沢山でした。もっと聞きたかったです。第2弾も期待しております。ありがとうございました。
- ・ 人材定着お話は、3年前なら腑に落ちる内容でした。高齢者施設を取り巻く外部環境、特に人材をめぐる環境は数年で著しく変化しました。実態のとらえ方が、現場の肌感覚とはややかけ離れているように思われました。3年後には、かなりの施設で、職員の半数近くが外国人に占められるのではないのでしょうか。同じベクトルを向くというのは一層難しくなるような気がします。全体としては非常に参考になる研修でした。
- ・ 実習を伴う講座があると嬉しいです。
- ・ このような研修を無料で実施してくださり、本当にありがとうございます。

<取り上げてほしいテーマ>

- ・ 介護報酬改定の対応
- ・ 予算策定に関する内容
- ・ 職員の意識改革、離職対策
- ・ 特定技能等の受入れを含めた経費（紹介料、登録支援費等）のあり方や相場等のセミナー
- ・ 人材定着に向けての内部研修の方法
- ・ 人件費の適正化について取り上げていただきたいです。
- ・ 今回は特養の事例であったが、事業種別ごとに今回のような適正値を用いてセミナーをしてもらえると勉強になる
- ・ リーダー層のモチベーションアップ、スタッフの定着策等
- ・ 経営安定
- ・ 今日のようなセミナーをまた開催していただきたいです。
- ・ 稼働向上のテクニク的な部分の知見を学びたい。
- ・ 居宅系に特化した同様のセミナーを希望します。